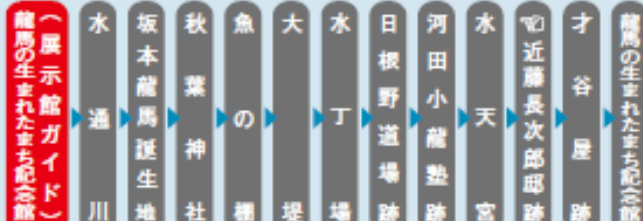


目指すは全コース制覇! 発見満載!

龍馬誕生コース①

歩行距離約1.7km
約90分

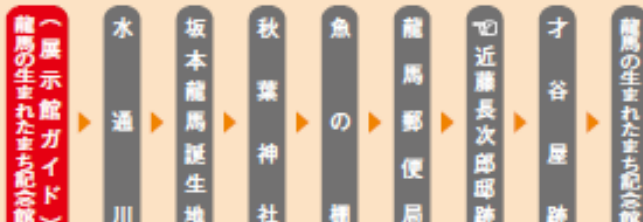
坂本龍馬は、天保6年(1835年)11月15日、高知市上町に生まれました。このコースは、龍馬の誕生地や龍馬が剣術修行に通った日根野道場跡、龜山社中のメンバーだった近藤長次郎邸跡などを巡ります。



龍馬誕生ミニコース②

歩行距離約1.0km
約60分

上記「龍馬誕生コース」をコンパクトにしたミニコースです(龍馬誕生コースの大塚~水天宮跡は含まれません)。高齢の方や小さいお子さん連れの方、時間があり取りたい方など向けのコース設定です。

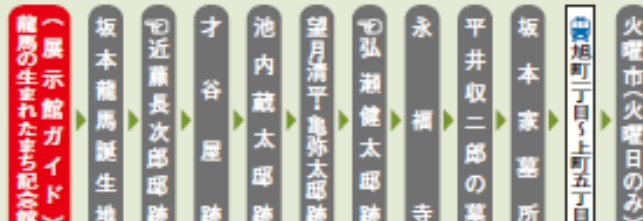


龍馬青春コース③

歩行距離約3km
約120分

※別途電車代(大人200円)が必要

龍馬と行動をともにした近藤長次郎、龍馬初恋の人といわれる平井加尾やその兄取二郎。このコースは、龍馬の青春時代の史跡を巡ります。また坂本家の人々が眠る坂本家墓所も巡ります。

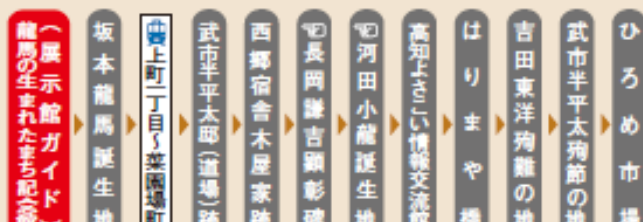


半平太コース④

歩行距離約2.7km
約120分

※別途電車代(大人200円)が必要

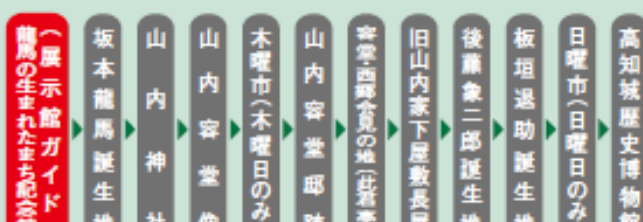
武市半平太(瑞山)は文政12年(1829年)9月、高知市仁井田吹井に生まれました。半平太は尊王攘夷を掲げ、土佐勤王党を結成しました。このコースは、半平太や半平太と深いかかわりのあった吉田東洋の史跡などを巡ります。



大政奉還と街路市コース⑤

歩行距離約2.6km
約120分

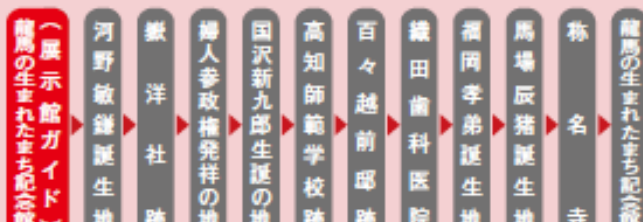
大政奉還を遂げた幕末の四賢侯の一人山内容堂と西郷隆盛の会見の地や、大政奉還に道筋をつけた後藤象二郎誕生の地を巡ります。木曜日と日曜日は、300年以上の歴史をもつ街路市にも立ち寄ります。



NEW 婦人参政権発祥の地コース⑥

歩行距離約2.0km
約90分

明治13年(1880年)、上町町議会の選挙で日本初の女性参政権が認められました。このコースでは婦人参政権発祥の地のほか、自由民権運動の結社「鯉洋社」跡や、五箇条のご誓文の起草にかかわった福岡孝弟の誕生地などを巡ります。



龍馬の生まれたまち記念館

全コース開催日の3日前までに要予約

NEW

龍馬脱藩の道コース⑦

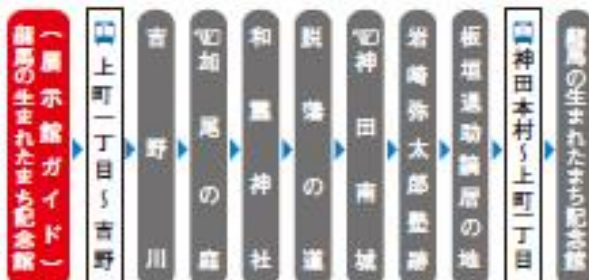
所要時間約180分

歩行距離約2.4km

坂本龍馬は文久2年(1862年)3月24日に「桜を見に行く」と家を出て脱藩しました。その際に参拝した和霊神社や実際に歩いたといわれる道のほか、幕末の偉人の飛躍の原点となった地を巡ります。



最少参加者2名から実施
《参加料》大人1,500円・中高生1,000円・小学生以下無料
※別途バス代(大人往復500円)



高知城天守コース⑧

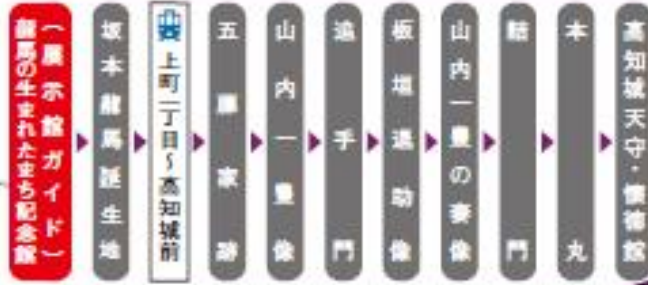
所要時間約180分

歩行距離約1.5km

山内一豊によって創建されて以来、南海の名城として約400年余りの歴史を有する高知城を巡ります。



最少参加者2名から実施
《参加料》大人1,200円・中高生1,000円・小学生以下無料
※別途電車代(大人200円)と高知城天守・懐徳館の入場料(18歳以上420円)が必要



鯉のワラ焼きたたきコース⑨

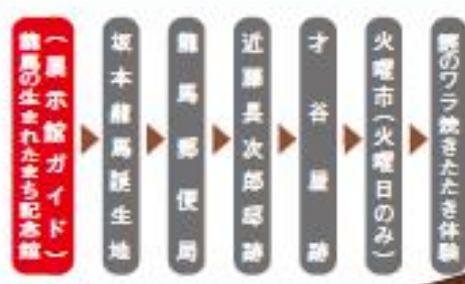
所要時間約120分

歩行距離約1.8km

本場高知の極上鯉のワラ焼きたたきを実際に体験し、その場で食していただきます。
※日曜日・祝日はお休みです。
また、生の鯉が獲れにくい時期はコースをお休みさせていただく場合があります。



最少参加者2名から実施
※但し、2名の場合は、別途追加料金1人500円必要
《参加料》大人1,500円・中高生1,000円
小学生500円・小学生未満無料



MAPA 龍馬脱藩の道コース⑦



MAPB 長宗我部コース⑩



龍馬気分でまち歩き!

龍馬の衣装を着てまち歩きができます。龍馬になった気分が高知のまちを歩いてみませんか?詳しくは、お申し込みの際にお尋ねください。

●貸出期間: 逢年
●料金: 全2,000円(税込)
●城内のみ1,000円(税込)
●その他詳細は、龍馬の生れたまち記念館にお問い合わせください。



A 坂本家墓所



高知市山手町、通称丹中山(たんぢやま)にある坂本家の墓所で、平成20年(2008年)3月に史跡公園として整備が完了。郷土坂本家初代から龍馬の父母や、龍馬に多大な影響を与えたとされる坂本乙女の墓もある。

B 日根野道場跡



龍馬の生家近くに、龍馬が14歳から脱藩するまで、江戸修行の期間を除いて剣術修行に励んだとされる場所。ここでの修行を通して、龍馬は剣技だけでなく精神面でも大きく成長した。

C 坂本龍馬誕生地



坂本龍馬は、天保6年(1835年)11月15日、郷土・坂本長兵衛(八平)直足と幸の次男として、この地で誕生した。毎年11月15日には、記念碑の前で龍馬誕生祭が盛大に行われている。

D 婦人参政権発祥の地



自由民権運動の高まりの中で明治11(1878)年に「民権ばあさん」柳瀬喜多が男女同権による女性の選挙権を主張して運動を展開。その後の区会議員選挙で女性参政権が認められ、日本における婦人参政権の先駆けとなった。

E 山内容堂像



土佐藩15代藩主山内容堂の銅像。大正15年(1926年)に高知城二ノ丸に設置されたが、昭和19年(1944年)に供出された。その後、18代当主山内豊秋氏が再建を計画し、平成14年(2002年)に現在地に完成した。

F 高知城



開国直前の功績により徳川家康から土佐一國を拝領した初代土佐藩主山内一豊とその妻千代が礎を築いた。土佐二十万石の歴史ある城。江戸時代より南街道唯一の名城として知られ、三層六階の天守や追手門などの建物は国の重要文化財となっており、日本100名城にも指定されている。

G 日曜市



元禄3年(1690年)誕生歴史があり、毎週日曜日、高知城から東へ約1.3kmにわたり約400の露店が軒を連ねる、日本一の規模を誇る青空市である。とれたての野菜や果物・海産物・榎木・骨董などが並んでいる。

H 武市半平太郎(道場)跡



武市半平太(瑞山)は安政2年(1855年)に豊の叔父島村寿之助と共同で道場を開いた。門人は120人ほどいたとされ、中間慎太郎や岡田以藏なども通っていた。